

平成27年度兵庫県公立高等学校入学者選抜 学力検査に関する実施結果について

1 実施の概要

- ① 実施期日 平成27年3月12日(木)
- ② 実施校 全日制 138校(県立123校、市立15校)
定時制 19校(県立15校、市立4校)
- ③ 実施教科 「国語」「社会」「数学」「理科」「英語(聞き取りテストを含む)」

(注) 推薦入学・特色選抜・定時制課程成人特例入試・定時制課程再募集・多部制入学者選抜を含まない。

2 受検者数・合格者数・合格率

卒業年度		平成26年度卒	過年度卒	計
全日制	受検者数(人)	27,536 (28,085)	20 (24)	27,556 (28,109)
	合格者数(人)	24,851 (25,316)	16 (17)	24,867 (25,333)
	合格率	90.2% (90.1%)		
定時制	受検者数(人)	1,026 (958)	105 (91)	1,131 (1,049)
	合格者数(人)	958 (911)	98 (88)	1,056 (999)
	合格率	93.4% (95.2%)		
全定合計	受検者数(人)	28,562 (29,043)	125 (115)	28,687 (29,158)
	合格者数(人)	25,809 (26,227)	114 (105)	25,923 (26,332)
	合格率	90.4% (90.3%)		

(注) () 内の数字は、昨年度のものである。

- ・全定合計 受検者471人、合格者409人減少
受検者及び合格者減少の主たる理由
中学校卒業者が741人減少、募集人数が430人減少

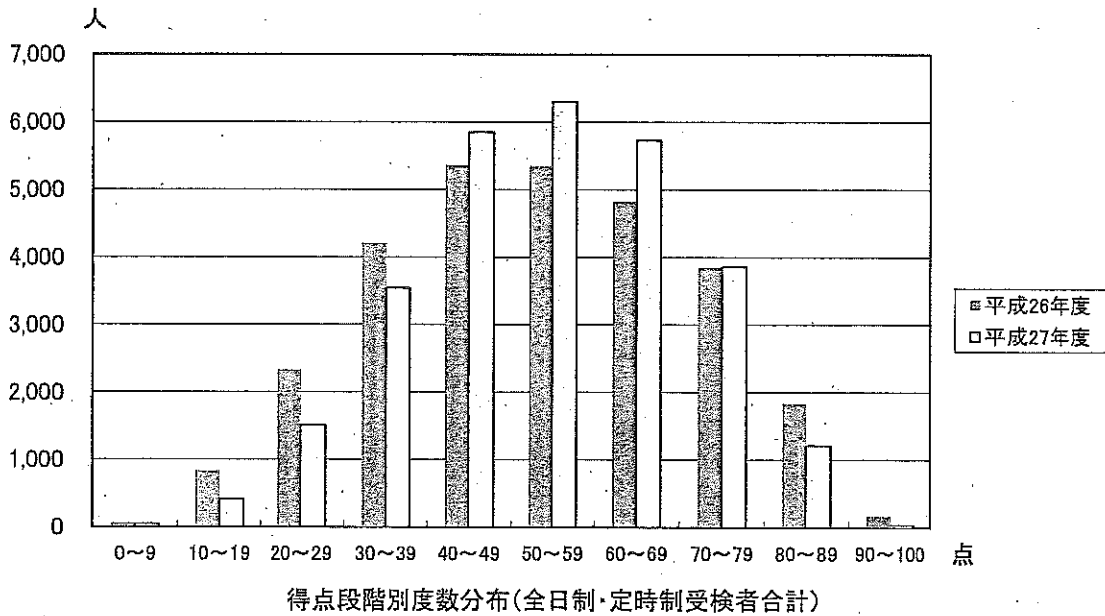
3 学力検査の得点段階別度数分布（受検者）

区分 段階	全 日 制				定 時 制				全 定 合 計			
	平成27年度		平成26年度		平成27年度		平成26年度		平成27年度		平成26年度	
	人数	率(%)	人数	率(%)	人数	率(%)	人数	率(%)	人数	率(%)	人数	率(%)
90~100	39	0.1%	169	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	39	0.1%	169	0.6%
80~89	1,215	4.4%	1,835	6.6%	0	0.0%	0	0.0%	1,215	4.3%	1,835	6.4%
70~79	3,861	14.1%	3,851	13.9%	0	0.0%	0	0.0%	3,861	13.5%	3,851	13.4%
60~69	5,731	20.9%	4,821	17.4%	1	0.1%	1	0.1%	5,732	20.1%	4,822	16.7%
50~59	6,296	23.0%	5,340	19.2%	4	0.4%	5	0.5%	6,300	22.1%	5,345	18.6%
40~49	5,816	21.2%	5,349	19.3%	35	3.1%	11	1.0%	5,851	20.5%	5,360	18.6%
30~39	3,344	12.2%	4,127	14.9%	202	17.9%	79	7.5%	3,546	12.4%	4,206	14.6%
20~29	1,005	3.7%	1,950	7.0%	508	44.9%	380	36.2%	1,513	5.3%	2,330	8.1%
10~19	75	0.3%	314	1.1%	339	30.0%	516	49.2%	414	1.5%	830	2.9%
0~9	8	0.0%	6	0.0%	42	3.7%	57	5.4%	50	0.2%	63	0.2%
合 計	※27,390		27,762		1,131		1,049		28,521		28,811	
平 均 点	55.4		54.2		23.6		20.1		54.2		52.9	
標 準 偏 差	15.1		17.4		8.8		8.0		16.1		18.3	

(注) ・点数は500点満点を100点満点に換算し、小数第2位を四捨五入している。

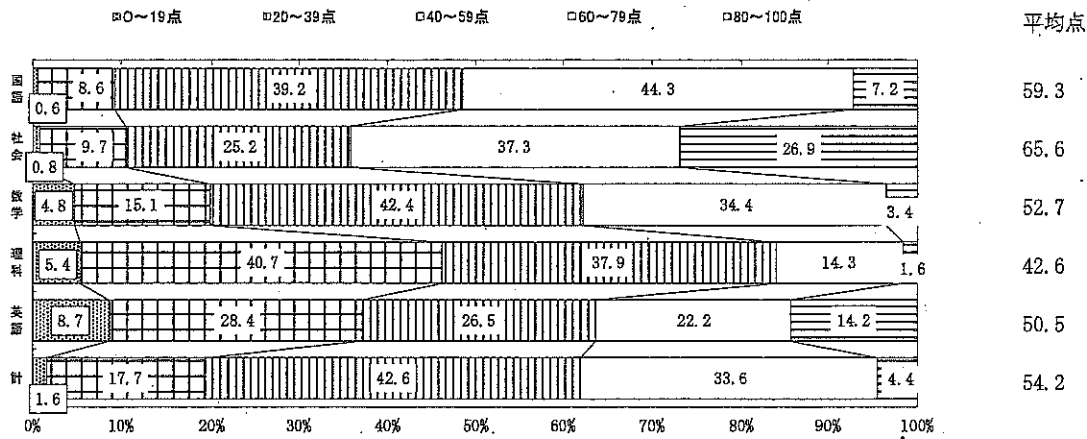
・率(%)の合計は、四捨五入のため100%にならないことがある。

※全日制の受検者合計で、表1の27,556と表2の27,390の差166は、総合学科における実技検査の受検者数166名である。

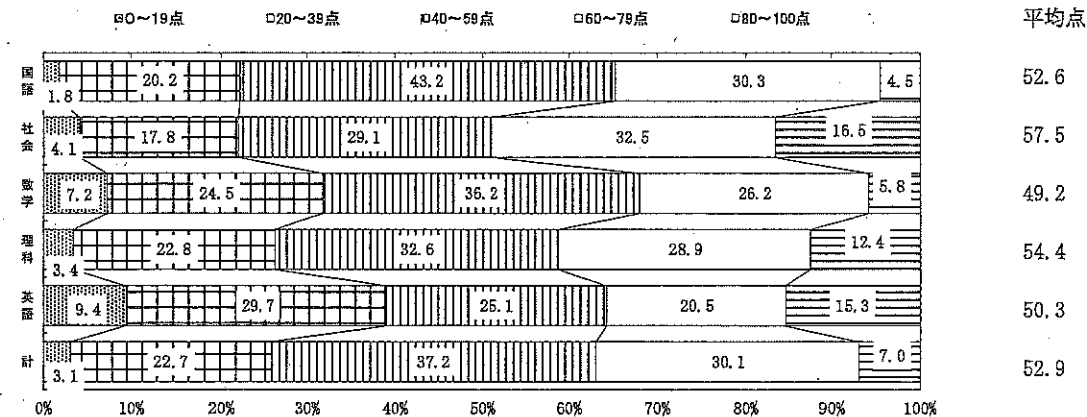


4 教科別度数分布（全日制・定時制受検者）

（平成27年度）



（平成26年度）



5 教科別得点状況等

【出題のねらい】

- 各教科の学力検査問題は、中学校の学習指導要領に示されている5教科の目標に則し、内容の基本的事項について出題し、知識・技能及びこれらを活用する思考力、判断力等基礎的な学力についての検査とした。
- 問題作成にあたっての工夫点
全教科において、家庭、地域、社会での身近な事柄や学校生活及び日常生活に関連した事象や現象等を取り上げた。

【教科ごとの得点の状況】 ※詳細は「(参考2) 各教科小問得点率(全日制)」参照

国語

- 得点率の高い問題：漢字の読み、現代文の語句の理解、古文の現代仮名遣い
- 得点率の低い問題：小説の表現上の工夫、古語の意味、評論の内容の読解

社会

- 得点率の高い問題：裁判員制度、地理的分野の資料の読み取り
- 得点率の低い問題：国会と内閣の関係、第一次世界大戦中の日本の貿易

数学

- 得点率の高い問題：基本的な計算、資料の整理問題の最頻値
- 得点率の低い問題：四角形の面積、平行四辺形の面積

理科

- 得点率の高い問題：実験における分離の操作、電流・電圧と抵抗、光合成
- 得点率の低い問題：水溶液の濃度、実験結果と日常生活との関連

英語

- 得点率の高い問題：英文を読んで指示語が示す内容、英文の空所補充
- 得点率の低い問題：会話の内容、聞き取りテストにおける会話文

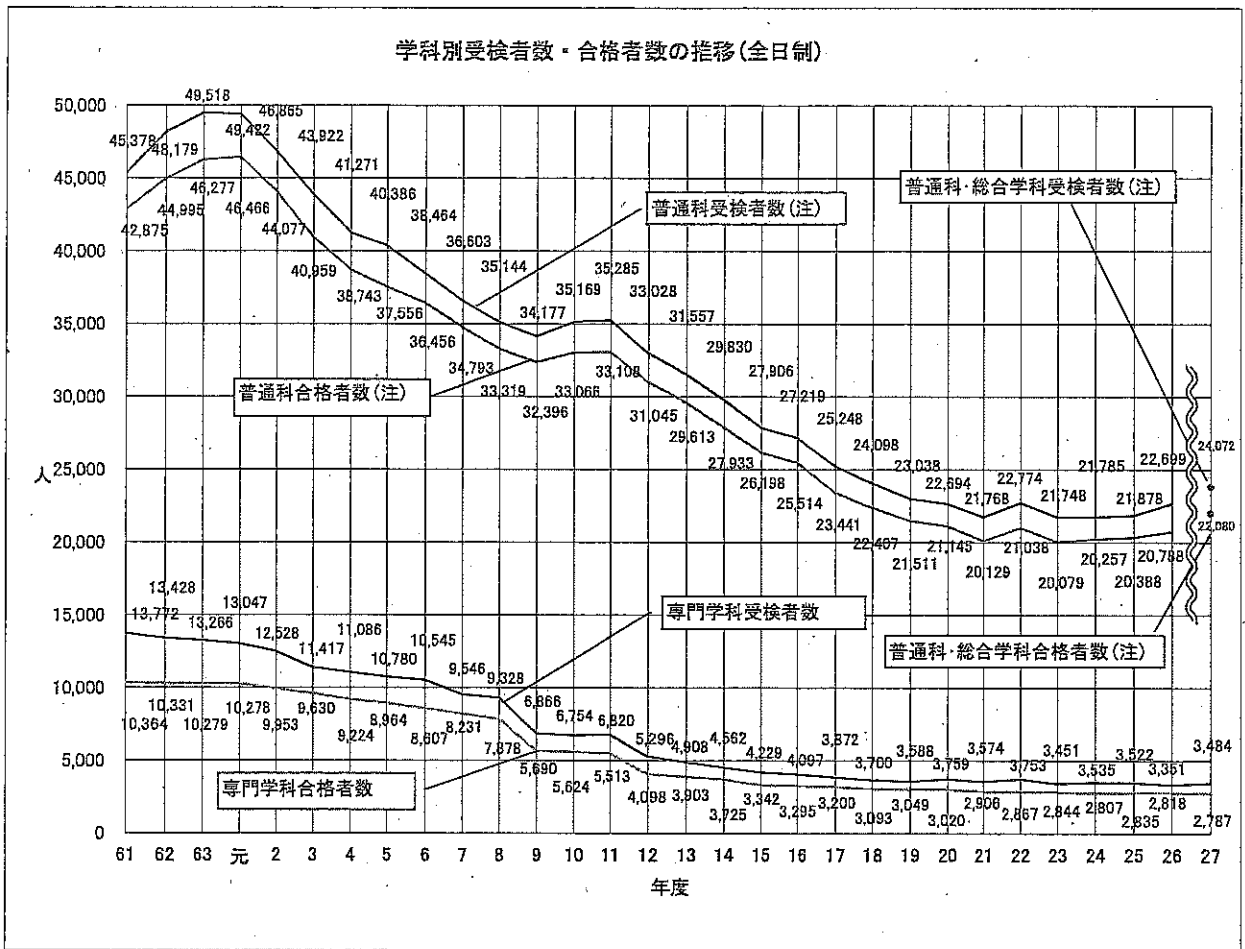
6 「特別活動、部活動に関する特別取扱い」の状況（実施校）

	希望人数	対象人数	合格者数
平成27年度	233	33	20 (0.08%)

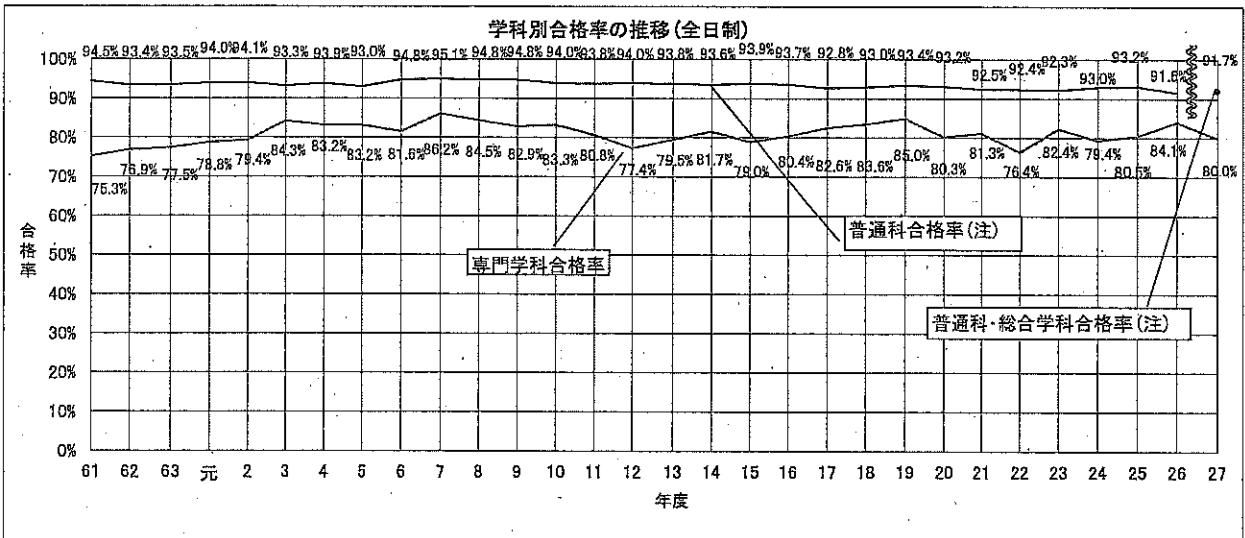
- ・（ ）内は、合格者数のうち「特別取扱い」で合格した生徒の占める割合である。
- ・合格者20人の内訳
 - 運動部 18人
 - 文化部 2人

- ・特別取扱い：単独選抜の学力検査で実施している。調査書の特別活動、部活動において顕著な内容を評価して、当該高等学校の合否判定の境界線に当たる点数からこの点数の10%に当たる点数を減じた点数を合格の下限として、特別に合否の判定を行う。
- ・高等学校は各校募集要項に特別取扱いの内容を明示する。
- ・中学校は特別取扱いを希望する場合、調査書に活動の記録、成績、意欲等を朱書する。

(参考1) 学力検査の学科別受検者数・合格者数・合格率の推移(全日制)



(注)平成26年度以前は普通科のみ、平成27年度は普通科及び総合学科の合計



(注)平成26年度以前は普通科のみ、平成27年度は普通科及び総合学科の合計

(参考2) 各教科小問別得点率(全日制)
(全日制の受検者の1/40の抽出に基づく)

国語

問題番号	素材の構成	小問番号	内容	得点率%
一	現代文・評論『科学・技術と現代社会』(池内了)	問一	正しい漢字の選択	78.8
		問二	語句の理解	91.8
		問三	熟語の構成	47.1
		問四	内容の読解	35.6
		問五	内容の読解	52.4
		問六	内容の読解	34.9
		問七	内容の読解	63.4
		問八	内容の読解	59.5
		問九	内容の読解	40.1
二	現代文・小説『しずかな日々』(榎月美智子)	問一	漢字を読む力	98.8
		問二	語句の理解	63.9
		問三	場面展開の構成	38.5
		問四	登場人物の心情	52.9
		問五	登場人物の心情	82.6
		問六	表現上の工夫	56.3
		問七	表現上の工夫	4.6
		問八	登場人物の心情	58.0
		問九	登場人物の心情	83.1
三	古文『耳囊』(根岸鎮衛)	問一	現代仮名遣い	90.7
		問二	古語の意味	18.4
		問三	主語の把握	35.9
		問四	内容の理解	45.5
		問五	内容の理解	47.4
四	漢文『世説新語』	問一	返り点	89.5
		問二	内容の読解と熟語の意味	55.5
		問三	内容の読解	38.9
		問四	内容の読解	48.6
五	言語事項	問一	敬語	72.0
		問二	慣用句	54.6
		問三	慣用句	79.8

社会

問題番号	素材の構成	小問番号	内容	得点率%
I	北アメリカ州 (地理的分野)	1	(1) 時差	41.5
			(2) 資料の読み取り	90.1
			(3) アメリカの産業	51.4
			(4) アメリカの経済	84.1
			(5) 地域統合	77.8
			(6) 資料の読み取り	89.1
	九州地方 (地理的分野)	2	(1)① 九州地方の農業	48.2
			(1)② 資料の読み取り	68.3
			(1)③イ 資料の読み取り	84.8
			(1)③オ	
			(2)① 地形図の読み取り	79.3
			(2)② 地形図の読み取り	85.3
			(2)③ 地形図の読み取り	58.8
			(2)④ 地形図と資料の読み取り	64.6
II	文化から見た日本の歴史 (歴史的分野)	1	(1) 3世紀前半の日本	64.2
			(2) 推古天皇の政治	59.5
			(3) 天武天皇の政治	42.9
			(4) 奈良時代の仏教	69.5
			(5) 国風文化	61.2
			(6) 鎌倉時代の政治	63.9
			(7)① 南北朝統一後の政治	73.3
			(7)② 足利義満の外交	62.4
			(8) 桃山文化	83.5
			(9) 江戸時代の社会	52.0
	(10) 元禄文化	85.0		
	貿易から見た近代の日本 (歴史的分野)	2	(1) 第一次世界大戦中の日本の貿易	27.9
			(2) 大正後期の社会	38.0
			(3) 世界恐慌への各国の対応	59.0
(4) 1930年代前半の日本の政治			46.3	
III	日本国憲法の三つの基本原理と 三権分立 (公民的分野)	1	(1) 国民主権	64.8
			(2) 基本的人権の尊重	75.6
			(3) 平和主義	44.5
			(4) 国会と内閣の関係	26.3
			(5) 裁判のしくみと裁判所	41.5
			(6) 裁判員制度	93.3
	第二次世界大戦後の日本の社会 と経済 (公民的分野)	2	(1) 高度経済成長期の日本の社会と経済	66.8
			(2) バブル期前後の日本の社会と経済	42.2
			(3) バリアフリー	86.8
			(4) 為替相場	51.3
		(5) 1960年代からの日本の製造業	75.7	

数学

問題番号	素材の構成	小問番号	内容	得点率%
1		(1)	負の数の除法	98.0
		(2)	分数の減法	94.7
		(3)	無理数の計算	87.4
		(4)	因数分解	92.3
		(5)	座標の決定	79.7
		(6)	円に内接する三角形	84.8
		(7)	三角形の面積	45.2
2	資料の整理	(1)	最頻値	92.2
		(2)	平均値	40.5
		(3)	中央値	21.5
3	関数 $y=ax^2$	(1)	関数の決定	87.2
		(2)	直線の式	56.9
		(3)	変化の割合	35.9
		(4)	四角形の面積	0.8
4	一次関数	(1)	グラフの決定	81.5
		(2)	グラフと時間	88.0
		(3)(4)	グラフと距離	10.0
5	確率	(1)(2)	条件と確率	54.6
		(3)(4)	条件と確率	11.9
6	平面図形	(1)	三平方の定理	85.2
		(2)	合同の証明	39.9
		(3)	平行四辺形の面積	0.0
7	総合的な課題	(1)	条件の整理	45.9
		(2)	条件の整理	29.3

理科

問題番号	素材の構成	小問番号		内容	得点率%
I	光合成	1	(1) (2)	光合成のしくみ	86.9
	電気とエネルギー	2	(1)	電流、電圧と抵抗	86.9
			(2)	電力量	43.0
	霧や雲の発生	3	(1) (2)	露点	60.4
エネルギーとその変換	4	(1)	エネルギーの変換	59.5	
		(2)	燃料電池のしくみ	85.0	
II	生物の観察 植物の仲間 生物と細胞 生物の成長と殖え方	1	(1)	顕微鏡の操作	61.5
			(2) (3)	生物の特徴や生殖	86.3
		2	(1)	植物の葉の様子	32.9
			(2)	生物の受精と染色体数	51.7
		3	(1) (2)	表・グラフの読み取り	59.9
			(3)	対照実験に必要な条件	11.7
III	物質の溶解 溶解度と再結晶 水溶液の電気伝導性 酸・アルカリ	1	(1)	密度	32.0
			(2)	液体の混合と密度	5.2
		2	(1)	混合物の分離の操作	93.7
			(2) (3) ①	再結晶	33.3
			(3) ②	水溶液の濃度	3.0
			(4)	結晶のようす	37.8
		(5)	再結晶のしくみ	54.0	
3	水溶液の性質		51.0		
IV	月の運動と見え方 年周視差と公転 惑星と恒星	1	(1)	月の見え方と位置	56.7
			(2)	月と星座の位置	20.3
			(3)	月の公転	20.1
			(4)	月の動き	43.8
			(5)	天体の見え方	27.9
		2	(1) (2)	南中高度	28.5
			(3)	月と太陽の南中高度	25.9
		3	天体現象のしくみ		27.5
V	光の屈折・反射	1	(1)	屈折光の進む道筋	78.5
			(2)	入射角と反射角	25.2
		2	(1)	平面鏡での反射	59.6
			(2)	平面鏡で見える範囲	27.2
			(3)	平面鏡に映る像の位置	9.7
			(4)	2枚の鏡に映る像	6.0
			(5)	鏡に映る像の動き	15.2
		3	全反射のしくみ		34.1

英語

問題番号	素材の構成	小問番号	内容	得点率%
I	聞き取りテスト		デパートの店内放送	
		1	単語書き取り	53.1
		2	概要・要点の理解	41.4
		3	概要・要点の理解	58.8
II	修学旅行での班別行動に関する発表		単語の空欄補充	52.8
III	英語によるメール文		質問に対する答え	59.3
IV	高校生が、父親の職場での就業体験とクラスの演劇づくりをとおして学んだことについて書いたエッセイ	1	本文の空所補充	62.9
		2	指示語の内容理解	66.8
		3	指示語の内容理解	32.0
		4	本文の内容理解	47.1
		5	本文の内容理解	62.7
V	放送部員の高校生が、外国人の和紙職人にインタビューを行い、地域の伝統文化である和紙についての理解を深め、その新たな活用について意見を交わしている会話文	1	本文の空所補充	48.8
		2	本文の空所補充	61.1
		3	指示語の内容理解	55.8
		4	本文の内容理解	42.9
		5	本文の内容理解	12.8
VI	「お弁当コンテスト」についての会話文		語順整序	50.8